




鎌倉養護学校 自作教材教具紹介

《教員名》 朝倉 千明	《学部学年》 在宅訪問 小学部 4 年	《作成年度》 令和元年度
《教材名》 卓上ルーレット		
《ねらい》「母学級とのコミュニケーション及び、選択方法の拡大」 日ごろ授業で物事を選択する時に、コミュニケーションを十分に取りながら決める方法もあるが、児童の体力面を考慮しつつ、限られた時間内でやり取りを繰り返すことに厳しさがある。互いに気持ちの余裕がある、充実した楽しい時間に向けて「コミュニケーション+くじ」で選択する方法も取り入れることで、限られた活動時間内にペース良く物事が進み、本人は選択のために必要以上に心身のエネルギーを使わないで済むことになる。		
《使い方》 （活用の取り掛かりとして、母学級とのビデオ通話の時に使用した。） ①遊び歌の時に「やりたい人～！」の教員の言葉かけに意思表示をする。 ②ルーレットを作動する。本人の身体の動きに応じたタイプのスイッチを押す。 スwitchを「押す⇒ON=回る」「放す⇒OFF=止まる」の動きは、補助をする。 ③ルーレットが止まったところの歌をみんなで歌う。		
《使用した効果》 ①スイッチを押すことやルーレットの回る音に関心を向けている姿が見られた。 ②限られた時間の中、歌の選曲が何回もできてたくさんの歌遊びの経験ができ、学年の友達との楽しい時間が過ごせた。 ③訪問宅にもルーレットがあることで、教室のみんなにも同じ雰囲気の継続したやり取りができ、楽しい時間の共有ができた。（小型で収納用の工夫あり、公共交通機関で持ち運びができる。）		
《写真》 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>母学級の 床置き タイプ</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p>マジックテープ 土台 ルーレット 支柱 スイッチ カード ホワイトボードルーレット</p> </div> </div>		

決裁後のデータ保存先

文書データ： b 対策重要度Ⅲ・Ⅳ → 08 ホームページ掲載原稿（依頼用） ⇒ ★自作教材教具原稿（文章）
 写真データ： d 写真 → 06 ホームページ掲載原稿（依頼用） ⇒ 自作教材教具写真